

## I 事業の概要

### 1 事業及び報告書の目的

#### (1) 事業の目的

東日本大震災から9年となるが、被災地では依然として、長期の避難生活や生活不安などの影響によるストレスの高まりなどから、女性が様々な不安や悩みを抱え、また、配偶者等からの暴力等女性に対する暴力も発生している。

内閣府では平成23年度から、女性相談を行っている全国の女性支援団体から相談員を被災地に派遣し、地元の地方公共団体及び特定非営利活動法人等と協力して、女性のための相談事業を実施している。

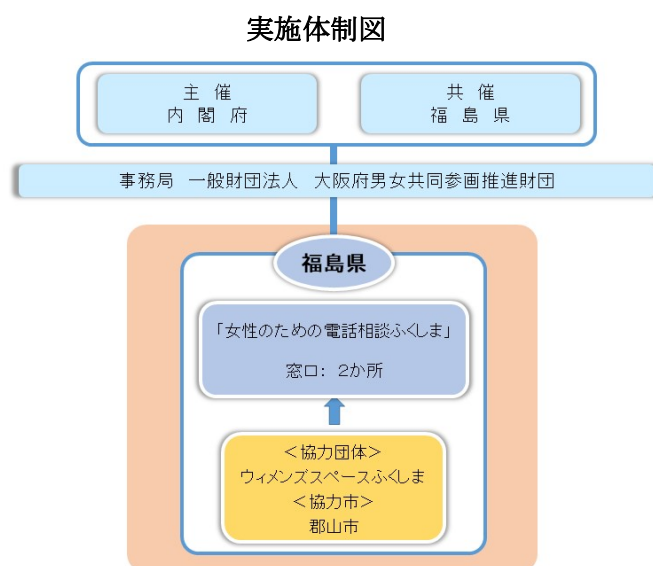
令和2年度においても、行政と民間による切れ目のない支援を目指し、引き続き福島県において、女性の悩み相談を受け付ける臨時相談窓口を開設し、必要に応じて関係機関につなぐ取組を実施するとともに、福島県内市町村の相談機能の向上に資する研修を継続実施することにより、被災者の心の復興及び被災地の復興を図ることを目的とする。

#### (2) 本報告書の目的

「東日本大震災による女性の悩み・暴力相談事業」については、令和2年4月1日以降も福島県において継続して実施することとなり、今後の相談事業の参考とするため、令和2年度に実施した相談事業において、相談員が受けた相談内容等について集計した。

## 2 事業の運営体制

- (1) 主催 内閣府
- (2) 共催 福島県
- (3) 協力団体 NPO 法人ウィメンズスペースふくしま
- (4) 事務局 一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団



## 3 相談受付期間

令和2年4月1日（水）から令和3年3月31日（水）まで

## 4 相談の対象

- ・ 震災に関連する女性の悩み全般に関する相談
- ・ 配偶者等からの暴力や性犯罪などに関する相談

## 5 相談対応の種類

電話相談、面接相談等

電話相談名称：「女性のための電話相談 ふくしま」

番号：0120-207-440（全国フリーコール）

## 6 相談受付曜日・時間

### (1) 面接相談

場所	受付曜日	受付時間
いわき市	第2土・4水	10時～16時

### (2) 電話相談

受付曜日	受付時間
月～金（祝日除く）	10時～17時

## 7 電話システム

電話相談の実施（原発事故に起因する県外避難者の多い福島県のみ）に当たっては、避難先（日本全国）から発信された固定電話、公衆電話、携帯電話からの相談を受け付けるフリーコールシステム（通話料無料）とした。

## 8 グループ活動

集会所等において、被災者が様々な思いを語り合ったり、手仕事などの作業を行いながら悩みや不安を打ち明け合ったりするグループ活動は、今年度は新型コロナウイルスの影響で3回のみの実施となった。

活動内容	件数
おしゃべりカフェ「コスモス」	3
子育てママさんたちの集い「ママ友さろん」	-

## II 事業の実施体制

### 1 相談拠点と相談体制

福島県に2か所の窓口を設置し、地元相談員計12人が被災者の相談を受けた。

市町村名	人数
郡山市	10
いわき市	2
合計	12

### 2 社会資源リスト

本事業の実施に当たっては、国や関係地方公共団体が実施している被災者のこころのケアや孤立防止に関する支援事業や被災者への支援制度等に関する情報を収集するとともに、男女共同参画センターや配偶者暴力相談支援センター、性暴力被害者ワンストップ支援センター、法テラス、民間支援団体などの情報を取りまとめ、相談内容に応じて、相談員が相談者に紹介できる社会資源台帳を作成し、福島県の各相談場所に設置した。

### 3 アドバイザー派遣

全国からアドバイザーを派遣し、福島県において相談対応に携わる地元相談員に対して、事例検討会、スーパービジョン及び研修会を開催した。

※スーパービジョンとは、専門性の高い、全国からの派遣相談員による個別具体的なアドバイス。

#### (1) 実施回数・時間

	計
回数	9
時間	22

## (2) 実施内容

### 【福島県】

	日時	場所	内容等	人
1	10月2日(金) 17:30-19:30	郡山相談拠点	○スーパービジョン：頻回利用者からの相談 ○スーパーバイザー：NPO 法人女のスペース・ながおか 代表理事、フェミニストカウンセラー 荻野茂子	9
2	10月3日(土) 13:30-16:00	郡山市中央公民館	○講義：女性相談の基本的理解と姿勢～ジェンダーの視点を知る～ ○講師：NPO 法人女のスペース・ながおか 代表理事、フェミニストカウンセラー 荻野茂子	15
3	10月20日(火) 14:00-16:00	会津若松市こども家庭科	○スーパービジョン：DV被害者支援 ○講師：ウィメンズカウンセリングいずみ、日本フェミニストカウンセリング学会認定カウンセラー 田口京子	4
4	10月21日(水) 13:00-15:00	会津若松市こども家庭科	○講義：ケース記録の作成について ○講師：ウィメンズカウンセリングいずみ、日本フェミニストカウンセリング学会認定カウンセラー 鈴木えみ子	3
5	10月27日(火) 14:00-16:00	福島県男女共生センター	○講義：男女共同参画センターにおける相談事業の基本的知識 ○講師：公認心理師、臨床心理士、NPO 法人全国女性会館協議会 会員 景山ゆみ子	5
6	2月27日(土) 13:00-15:30	郡山市男女共同参画センター	○ワークショップ：「自己尊重トレーニング」① ○講師：特定非営利活動法人 日本フェミニストカウンセリング学会 理事、ウィメンズハウスとちぎ認定フェミニストカウンセラー 藤平裕子	16
7	3月6日(土) 13:00-15:30	郡山市男女共同参画センター	○ワークショップ：「自己尊重トレーニング」② ○講師：特定非営利活動法人 日本フェミニストカウンセリング学会 理事、ウィメンズハウスとちぎ認定フェミニストカウンセラー 藤平裕子	17
8	3月13日(土) 10:00-12:00	郡山市男女共同参画センター	○スーパービジョン：初回相談のケース ○スーパーバイザー：特定非営利活動法人 日本フェミニストカウンセリング学会 理事、ウィメンズハウスとちぎ認定フェミニストカウンセラー 藤平裕子	9
9	3月13日(土)	郡山市男女共	○ワークショップ：「自己尊重トレーニング」③	16

13:00-15:30	同参画センター	○講師:特定非営利活動法人 日本フェミニスト カウンセリング学会 理事、ウィメンズハウスと ちぎ認定フェミニストカウンセラー 藤平裕子
-------------	---------	---

#### 4 行政機関の相談機能向上研修

福島県の意向に基づき、配偶者暴力相談支援センター、男女共同参画センター、児童相談所または市町村の相談窓口等において、生活上の悩みや配偶者等からの暴力に関する相談を受けている、または東日本大震災被災者等からの相談を受けている、これから受ける予定である（民間団体含む）担当者や相談員等を対象とする研修を実施した。

(第1回)

- ・とき 令和2年12月24日(木) 10:30~15:00
- ・ところ 福島県男女共生センター 研修ホール
- ・参加者 30名

	テーマ等	講師
1	講義「ジェンダーの視点に基づいた相談対応」	一般社団法人 GEN・J 代表理事 田端八重子
2	講義「性暴力被害者の支援」	ウィメンズセンター大阪代表、 SAP（性暴力防止）子どもサポ ートセンター代表、性暴力救援 センター・大阪 SACHICO 運営 委員 原田 薫

(第2回)

- ・とき 令和3年3月12日(金) 10:00~14:30
- ・形式 Zoomによるライブ配信
- ・参加者 25名

	テーマ等	講師
1	講義「複数の問題を抱える相談者への対応」	フェミニストカウンセリング堺 所属 認定フェミニストカウ ンセラー、特定非営利活動法人日本 フェミニストカウンセリング学 会理事 加藤伊都子
2	講義「DV被害者とその子どもへの支援～DV防止 ながさきの取組から～」	NPO法人 DV防止ながさき理事 長 中田慶子

## 5 広報

### (1) チラシ

面接相談（いわき相談会場）については、チラシを1,000枚作成し、いわき市内の行政機関や支援者を中心に配布した。



### (2) 掲載等

掲載・発行・放送日等	媒体
令和2年4月～令和3年3月	広報こおりやま
令和2年4月24日	リビング郡山
令和2年4月24日	NHK 福島放送局はまなかあいづ
令和2年5月4日	福島民報新聞
令和2年7月	月刊誌「北京JAC」
令和2年7月20日、8月3日	福島民友新聞
令和2年8月号	こおりやま男女共同参画情報誌 シンフォニー 2020Autumn Vol.53
令和2年12月号	福島県広報誌ゆめだより
令和2年12月26日、令和3年3月20日	週刊郡山ザ・ウィークリー
令和3年3月10日	河北新報
April 2021	JAPAN ニュース倶楽部（ミシガン州デトロイト近郊、月刊）